

青山文庫だより

牧野富太郎⑤富太郎の学歴について（その2）

前号では、明治維新により社会システムが大きく変わった事により、富太郎が名教館や蘭林塾で学ぶことができたと言いましたが、本号では、名教館で富太郎がどのような勉強をしたのか紹介したいと思います。

富太郎が名教館で学んだ本として、自叙伝には、福沢諭吉著『世界国尽』・内田正雄編『輿地誌略』・川本幸民訳『気海観瀾広義』・『カッケンボスの文典』などが挙げられています。これらは、世界の地理や地誌（地理と歴史を併せた学問）の入門書や、日本初の物理の本、英語の入門書などです。実際に読んでみると、大人の私でもスラスラ読み解ける内容ではありませんでした。名教館では、先生がこれらの本の内容をかみ砕いて、生徒たちにわかりやすく教えていたのでしょうか。では、先生たちの教え方が上手だったから生徒たちが勉強に夢中になったのでしょうか？

実は、江戸時代は朱子学が学びの主流で、中国や日本の本を、教養を高めるために勉強しました。逆に、暦算や測量など実用的な学問はさほど重要視されませんでした。また、外国の情報も制限されていました。そんな状況の中、明治維新を迎えると、一気に外国か

ラン藻類の化石、ストロマトライト

世界を変えた生物

「たまに世界を全く変えてしまう製品が出てくることがある。」15年前に発表された初代 iPhone は、このように評されました。

生物の歴史を振り返ってみても、まさに世界を変えてしまったといえる生物が出てきたことがあります。それは光合成を始めたラン藻類です。

光合成は、光のエネルギーを使って二酸化炭素と水から糖分を作り出すプロセスですが、廃棄物とし

て酸素が発生します。光合成を行う生物が出てくる 30 億年前まで、地球の大気には酸素はほとんど存在していませんでした。しかし、光合成の誕生を境に酸素の量が増えてきます。それまでの生物は、どちらかというと酸素を苦手としていましたが、こうなると逆に酸素を利用して糖分からエネルギーを取り出す生物がでてきました。そのような生物が、光合成以降はほとんどとなっています。ラン藻類は、まさに世界を全く変えてしまった生物なのです。

地質館にもこのラン藻類の化石が展示されていますので、iPhone 14 をお持ちの方もお持ちでない方も、ぜひ見にきていただければと思います。

10月の展示解説

10月23日（日） 12:00～&15:00～ 「幻の石筴化石湖」

桜座 Information 10月号

佐川町立 桜座

日:月曜

今月号から「桜座Information」を発信します。桜座で開催されるイベントをはじめ、桜座に関する情報をたくさん掲載していきます！桜座では6月に引き続き10月も『スタインウェイピアノ試奏会』を開催します。ピアノを弾ける方やコンクールが近い方など、ぜひこの機会に桜座の大ホールでグランドピアノを弾いてみませんか？

S桜座スタインウェイピアノ試奏会S

桜座 10月の予定

桜座にチラシございます♪

日 時：令和4年10月4・5・6・8・11・13・19日▷9:00～17:00、14日▷9:00～13:00

※1時間単位の利用（連続利用は2時間まで）

料 金：1時間あたり¥1,100

申込方法：桜座窓口もしくは電話（22-7878）※先着順

*事前のピアノ調律、舞台空調、音響反射板はございません。



Facebook



Instagram



Twitter



SNS始めました！

広告

あなたらしい生活を応援します♥ 株式会社 ケアセンターさかわ

- 居宅介護支援（ケアマネジャー）
管理者：徳弘 和義 主任：尾崎 俊一郎
山下 美智、豊田 薫、岡林 眞理
梅原 艶、中平 綾、岡林 利美
- 訪問介護・訪問入浴介護（ホームヘルパー）
管理者：山本 君子 主任：片岡 佐与
他 ホームヘルパー 26 名

ケアセンターさかわ総勢36名で丁寧な対応を心がけ、皆さんの生活を支援させていただきます。介護の不安等ある方はご相談ください。



ご相談ください。
0889-22-0622